

高病原性鳥インフルエンザが 全国で続発しています！！

12月22日、長崎県佐世保市と茨城県笠間市の家きん農場で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の疑似患畜が確認されました。

国内の農場や家きん飼養施設におけるHPAIの発生は今シーズン46、47例目となり、長崎県では過去も含めて初めての発生、茨城県では今シーズン2例目の発生です。

また、野鳥で123例、飼養鳥で5例、HPAIウイルス陽性が確認されています(12月21日現在)。

鶏などの家きんを飼われている皆様には、野鳥の侵入防止、鶏舎及び衛生管理区域内の消毒など飼養衛生管理基準に基づく発生予防対策と異常発見時の早期通報をお願いします。

今シーズンのHPAI発生状況

